

No. 0080

ニカラッシタケ

*Favolaschia gelatina* Har. Takah. & Degawa





























- 広葉樹の材上に単生～群生する。
- 傘は柄はなく、半円形～貝殻形でゼラチン質で肉厚、径 2-3cm、縁は丸みがあり、ときに鈍く尖る；表面は粘性はなく、地は半透明の茶色、黄土色～黄褐色の粉状の鱗片を付着し、材の付け根付近から傘の中部付近までは茶色～焦茶色、中部～縁部は黄土色～黄褐色の粉状、ときに茶色のいぼ状突起がある。
- 管孔は長さ 2-3mm、淡クリーム色；孔口は大きさ 2-3 個/mm、淡クリーム色、赤茶色のしみが見られるがルーペで見ると粒状の物体が付着する。
- 肉はゼラチン質、厚さ 5-8mm、半透明の茶色、特別な味や匂いはない。
- 孢子紋は白色。
- 孢子は楕円形～広楕円形、大きさ  $4-5.5 \times 2.5-3.5 \mu\text{m}$ 、Q 比 1.3-1.8、アミロイド。
- 子実層の菌糸にはクランプがある。
- 傘上表皮は密にからむ錯綜被、菌糸の先端は円柱形～球形、厚膜の菌糸が見られる。
- 2011 年 5 月に正式に新種発表された。

採集日 2010 年 7 月 22 日、2011 年 6 月 19 日

採集場所 神戸市中央区

採集環境 広葉樹の材上

採集者 幸徳伸也

同定者 高橋春樹氏

標本番号 KPM-NC0017519 (holotype)